

みずほCustomer Desk Report 2019/05/08 号 (As of 2019/05/07)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.70
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	110.81	1.1202	124.14	1.3101	0.6993
SYD-NY High	110.85	1.1218	124.25	1.3132	0.7048
SYD-NY Low	110.17	1.1167	123.11	1.3040	0.6980
NY 5:00 PM	110.25	1.1193	123.39	1.3074	0.7010
NY DOW	25,965.09	▲ 473.39	日本2年債	-0.1600	▲ 1.00bp
NASDAQ	7,963.76	▲ 159.53	日本10年債	-0.0500	▲ 1.00bp
S&P	2,884.05	▲ 48.42	米国2年債	2.2804	▲ 2.64bp
日経平均	21,923.72	▲ 335.01	米国5年債	2.2516	▲ 4.09bp
TOPIX	1,599.84	▲ 18.09	米国10年債	2.4468	▲ 5.21bp
シカゴ日経先物	21,675	▲ 535	独10年債	-0.0405	▲ 4.55bp
ロンドンFT	7,260.47	▲ 120.17	英10年債	1.1550	▲ 6.20bp
DAX	12,092.74	▲ 194.14	豪10年債	1.7570	2.30bp
ハンセン指数	29,363.02	153.20	USDJPY 1M Vol	6.35	0.65%
上海総合	2,926.39	19.93	USDJPY 3M Vol	6.50	0.55%
NY金	1,285.60	1.80	USDJPY 6M Vol	6.73	0.40%
WTI	61.40	▲ 0.85	USDJPY 1M 25RR	-1.45	Yen Call Over
CRB指数	179.49	▲ 1.19	EURJPY 3M Vol	7.23	0.22%
ドルインデックス	97.63	0.11	EURJPY 6M Vol	7.50	0.25%

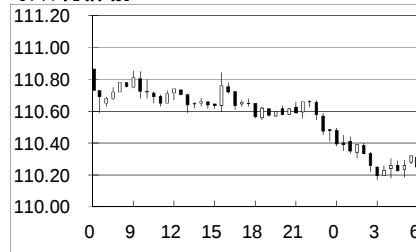
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月7日	15:00	独 製造業受注	3月 0.6%	1.4%
	13:30	豪 RBAキャッシュレート	- 1.50%	1.25%

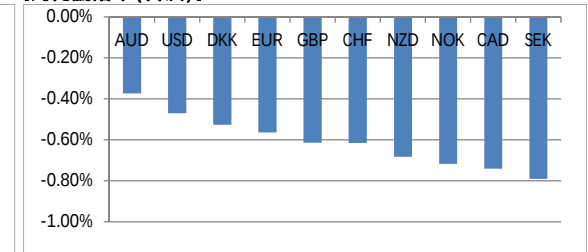
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月8日	09:30	日 日経日本PMI (コンポジット/サービス業)	4月 -	50.4/52.0
	11:00	NZ RBNZキャッシュレート	5月 1.50%	1.75%
	15:00	独 鉱工業生産 (前月比/前年比)	3月 -0.5%/-2.6%	0.7%/-0.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率 (日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.80-111.00	1.1150-1.1250	123.00-124.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円はリスクオフの流れが継続する中で下落。中国関税引き上げのヘッドラインが引き続き意識されたことに加えて、ドイツ製造業が予想を下回ったことや原油が下落したこと等も材料視され、ドル円は終始下落する展開に。なお、豪ドルはオーストラリア準備銀行が予想外に現行の政策金利を据え置いたことから一時大きく上昇する展開に。引き続き、米中貿易問題に対する不透明感は根強く、リスクセンチメントの悪い状況が継続すると見込む。

東京	東京時間のドル円は110.81レベルでオープン。8日に控える米中通商協議の行方や米国による対中追加関税への警戒感を背景に、ドル円は110.59まで下落。その後、もともと利下げが期待されていたオーストラリア準備銀行が予想外に政策金利の据え置きを決定すると、豪ドル円が上昇。ドル円も連れる形で下げ止まり、110.76レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.76でオープン。朝方はアジア時間の流れを引き続き、ドル売りが先行。その後、中国商務省の劉鶴副首相が通商協議交渉のために9、10両日に訪米するとの報道が流れると110.85まで急騰するが、同レベルを維持できずに、小幅に値を切り下げる。結局110.59レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.3120でオープン。英EU離脱を巡る与野党協議について英首相が「野党・労働党との協議は合意に至っていない」との発言が流れると、ポンド売りが優勢。一本調子で値を下げ、1.3060レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ドル円-00531 444 179 マルビル)
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.59レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が暫らく続くが、関税に敏感なセクターを中心に米株式市場が大幅安となる展開に、円買いが優勢となり、ドル円は110.35まで下落する。午後に入ってもタリが600ドル超下落する展開に円買いが継続し、ドル売りも強まったことから、ドル円は110.17まで下落し、110.25レベルでクローズした。一方、海外市場で1.1218まで戻したユーロドルは、欧州委員会が今年のGDP予想を前回2月時点の1.3%から1.2%へ下方修正したこと、1.1177まで下落し、1.1183レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.1175まで下落する。その後1.1193まで戻す局面もあったものの、株安を受けたユーロの売りに連れ安となり、1.1167まで下落する。午後は、ドル売りが優勢となったことから1.1194まで戻し、1.1193レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 福田・森谷